

いま育成すべき力は何かをともに考える

～高等学校・大学の役割～

日時▶ 2017年12月9日(土) 9:30～17:15 (受付9:00より)

会場▶ キャンパスプラザ京都

参加費▶ 京都府内の高等学校・大学関係者：1,000円

上記以外の方(京都府内企業関係者含む)：2,000円

※「レジュメ・資料集」「報告集」を含みます。

現在、「高大接続システム改革」の具体化に向けた検討が進められている。しかし、その注目は、依然として、大学入学者選抜改革、特に「大学入学共通テスト」に集まっている。「高大接続システム改革」の本来の目的は、高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜を一体的に改革することにより、次代を生きる高校生・大学生に必要な資質・能力を身に付けさせることであって、大学入学者選抜改革は「教育改革」を実現するための改革の一つであるということをお忘れはならない。

高等学校・大学が大学入学者選抜も含めた教育改革を進めていくにあたっては、双方が「若者にこういった力を身に付けさせるべきなのか」ということを基盤として持つ必要があるということである。

その視点に立ち、本フォーラムでは、生徒・学生の学びに見られる課題を探り、共有しながら、高等学校・大学が養うべき能力はどのようなものであるのかについて、ともに考えていきたい。

第1部 基調講演、事例報告、パネル・フロアディスカッション

定員200名 9:30～15:00 (昼休み12:30～13:30)

総合司会 大西 俊弘 氏 (龍谷大学理工学部准教授/大学コンソーシアム京都高大連携推進室)

開会挨拶 北村 聡 氏 (京都外大西高等学校長/京都高大連携研究協議会運営委員長)

趣旨説明 荒瀬 克己 氏 (大谷大学文学部教授/大学コンソーシアム京都高大連携推進室長)

基調講演/9:35～10:35

高大接続改革の政策的方向と課題 —「学びのリレー」の確立に向けて—

講師 合田 哲雄 氏 (内閣官房 人生100年時代構想推進室 内閣参事官/前文部科学省初等中等教育局教育課程課長)

事例報告/10:45～12:30

▶事例報告① 京都光華女子大学

私立大学における要支援学生への
学習支援の取り組みと今後の課題
—アクティブラーナーの醸成—

講師 鮫島 輝美 氏 (京都光華女子大学健康科学部看護学科講師)

▶事例報告② 追手門学院大学

学びと成長を保証する「学ぶ力」
—教育課程設計の理論と
実践からの捉え直し—

講師 池田 輝政 氏 (追手門学院大学基盤教育機構長・学長補佐・教授)

パネル・フロアディスカッション/13:30～15:00

「いま育成すべき力は何か」について、フロアの参加者との意見交換も含めて考えていく

パネラー 合田 哲雄 氏・鮫島 輝美 氏・池田 輝政 氏 コーディネーター 筒井 洋一 氏 (元京都精華大学人文学部教授)

第2部 分科会 (6分科会) /15:15～17:15

※第2部の詳細は、裏面をご覧ください

第1分科会【表現技法】/第2分科会【数学】/第3分科会【英語】/第4分科会【理科】

特別分科会①【アドミッション専門人材の育成】/特別分科会②【高大社連携キャリア教育】

情報交換会 17:30～18:30

キャンパスプラザ京都内ホールにて、立食形式の情報交換会を開催いたします。

参加費3,000円/定員60名

いま育成すべき力は何かをともに考える ~高等学校・大学の役割~

第2部 分科会テーマ一覧 15:15~17:15

第1分科会【表現技法】 定員 30名

テーマ 主体的に「問い」を見出し深い学びを目指す授業
—授業者による問いから生徒が見出す問いへ—

報告者▷ 泉 径宏氏 (岩手県立山田高等学校教諭)
コーディネーター兼 報告者▷ 筒井 洋一氏 (元京都精華大学人文学部教授)

第3分科会【英語】 定員 30名

テーマ 豊かな表現力と発信力の育成を目指して
—パフォーマンス評価を中心にした英語授業—

報告者▷ 鈴木 珠子氏 (京都府立西乙訓高等学校教諭)
報告者▷ 赤沢 真世氏 (大阪成蹊大学教育学部准教授)
コーディネーター▷ 藤田 五樹氏 (京都府教育委員会高校教育課指導主事)

特別分科会①【アドミッション専門人材の育成】 定員 30名

テーマ アドミッション・スペシャリスト
能力開発養成講座

報告者▷ 西郡 大氏 (佐賀大学アドミッションセンター教授)
報告者▷ 木村 拓也氏 (九州大学人間環境学研究院教育学部門准教授)
コーディネーター▷ 山本 以和子氏 (京都工芸繊維大学基盤科学系准教授)

第2分科会【数学】 定員 30名

テーマ スムースな高大連携へむけたとりくみを交流する

報告者▷ 山脇 孝之氏 (京都学園中学校・高等学校数学科教諭)
報告者▷ 川添 充氏 (大阪府立大学高等教育推進機構教授)
コーディネーター▷ 園田 毅氏 (同志社中学校数学科教諭)

第4分科会【理科】 定員 30名

テーマ 今一度考える、主体的な学びから生まれる力

報告者▷ 高田 那緒氏 (京都市立堀川高等学校教諭)
報告者▷ 滋野 哲秀氏 (龍谷大学文学部・京都教育大学院連合教職実践研究科教授)
コーディネーター▷ 谷口 衛氏 (京都府教育委員会学校指導課副主任指導主事)

特別分科会②【高大社連携キャリア教育】 定員 50名

テーマ 高大社連携の必要性と課題
—学生が育つ環境は誰が創るのか—

報告者▷ 田中 誠樹氏 (京都府立鳥羽高等学校企画推進部長(SGH担当))
報告者▷ 大坂 歩氏 (大成印刷紙業株式会社代表取締役/京都中小企業家同友会幹事)
コーディネーター兼 報告者▷ 杉岡 秀紀氏 (福知山公立大学地域経営学部准教授)

※各プログラムの概要等詳細は、HPよりご確認ください。

申込方法

大学コンソーシアム京都のWEBサイト
からお申込みください。先着順となります。



<http://www.consortium.or.jp/project/kodai/education-forum/>

申込期間 10月6日(金)9:00~11月3日(金)17:00

定員

第1部/基調講演、事例報告、 パネル・フロアディスカッション	200名
第2部/第1~第4分科会	各30名
特別分科会①	30名
特別分科会②	50名

参加費

京都府内の高等学校・大学関係者	1,000円
上記以外の方(京都府内の企業参加者含む)	2,000円

※参加費については、「レジュメ・資料集」「報告集」を含みます。
※お支払いいただいた参加費は、いかなる理由があっても返金には応じられません。予めご了承ください。参加費をお支払いいただいたのち、やむを得ずご欠席された方につきましては、後日、「レジュメ・資料集」「報告集」を送付いたします。

申込手順

※申込手続き完了後の参加分科会の変更はできませんのでご注意ください。

1 お申込み (先着順)

- ①上記 URL (QR コード)、もしくは「大学コンソーシアム京都」WEB サイトトップページより「第15回 高大連携教育フォーラム」ページにアクセスし、同ページの「お申し込み」ボタンより、メールアドレス登録画面にアクセスの上、メールアドレスを入力・送信してください。
- ②送信いただいたメールアドレス宛に「参加申込フォーム」の URL をお送りしますので、メールに記載の URL にアクセスし、画面の指示に従って申込手続きを行ってください。

※「参加申込フォーム」のURLの通知メールが届かない場合は、メールアドレス誤入力等の可能性がございます。その場合はお手数ですが、上記①の手順にてメールアドレスを再入力し、再送信してください。
※申込手続き完了後に「申込完了メール」を送信します。翌日になっても申込完了メールが届かない場合は、ご面倒ですが大学コンソーシアム京都までお問い合わせください。

2 参加費のお支払い

申込手続き完了後、郵送にて払込票(請求書)をお送りいたしますので、最寄りのコンビニエンスストアで参加費をお支払いください。
※銀行などの金融機関ではお支払いできませんのでご注意ください。
参加費支払締切: 2017年11月17日(金)

3 参加証の受領 (メールにて)

4 当日 参加証持参

※1~4の詳細については、「大学コンソーシアム京都」WEBサイトの「第15回高大連携教育フォーラム」のページをご覧ください。

お問い合わせ先
【火~土 9:00~17:00】

公益財団法人 大学コンソーシアム京都
教育開発事業部

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都(月曜休館)
TEL: 075-353-9153(直) TEL: 075-353-9100(代) FAX: 075-353-9101
URL: <http://www.consortium.or.jp/>

会場地図

